



# 感染症発生動向調査／大崎感染症情報

2018年 第51週 (2018年12月17日～2018年12月23日)

宮城県大崎保健所 疾病対策班 電話0229-91-0714 発行日:平成31年1月4日



## \*大崎保健所の感染症発生状況\*

### 【全数報告疾患報告数(報告週)】

- ・1類感染症: 報告なし
- ・2類感染症: 報告なし
- ・3類感染症: 報告なし
- ・4類感染症: 報告なし
- ・5類感染症: 報告なし

### 【警報・注意報・終息について】

**伝染性紅斑警報継続中!**

宮城県(全域), 全国の発生動向につきましては下記のホームページで御覧になれます。

宮城県⇒宮城県結核感染症情報センター

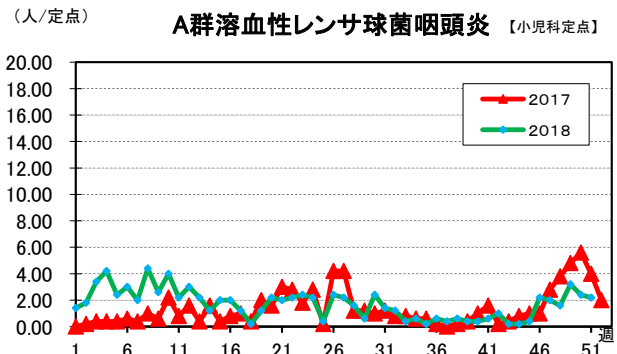
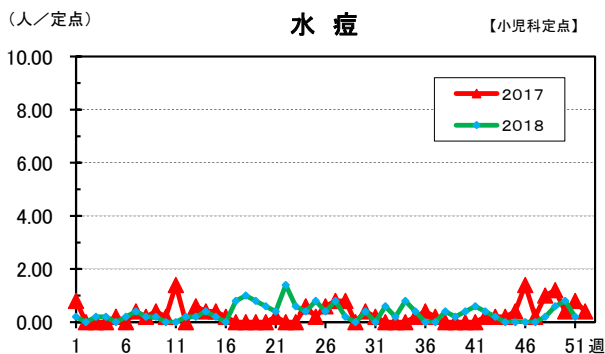
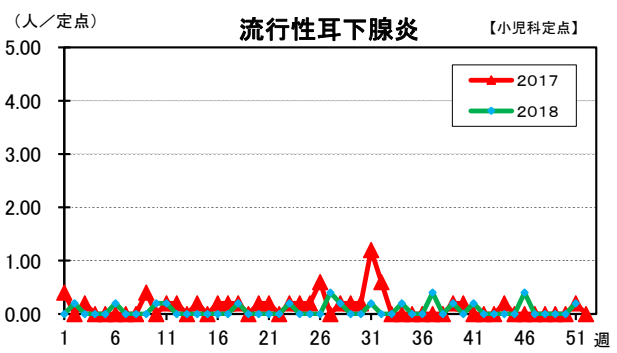
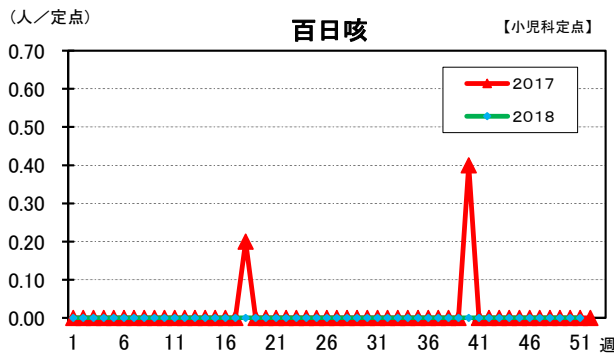
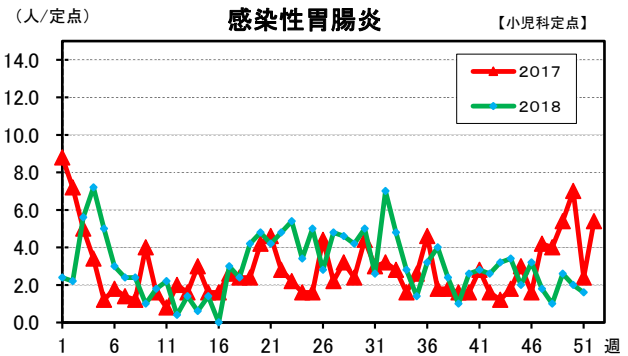
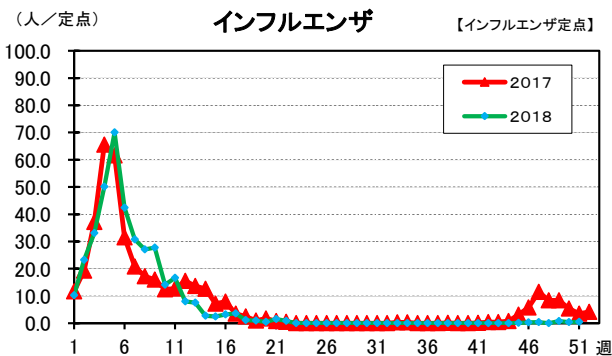
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/kansen-center.html>

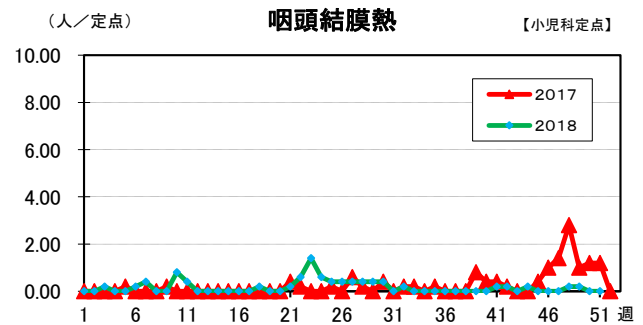
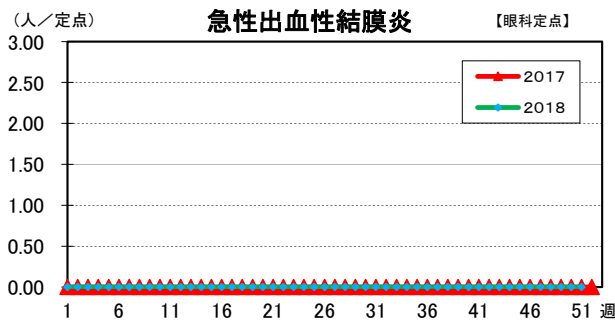
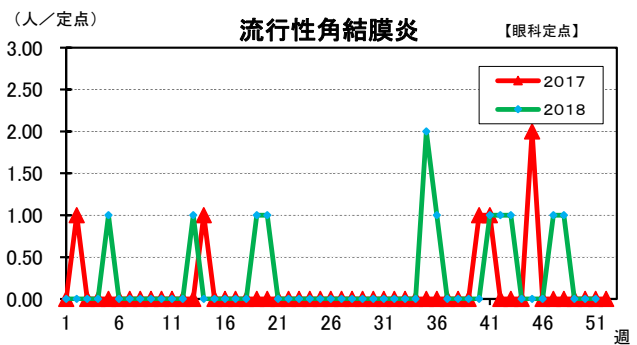
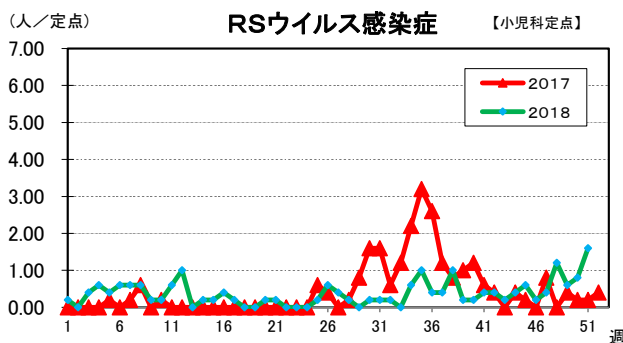
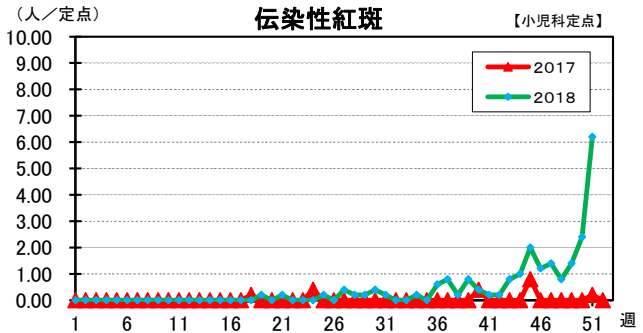
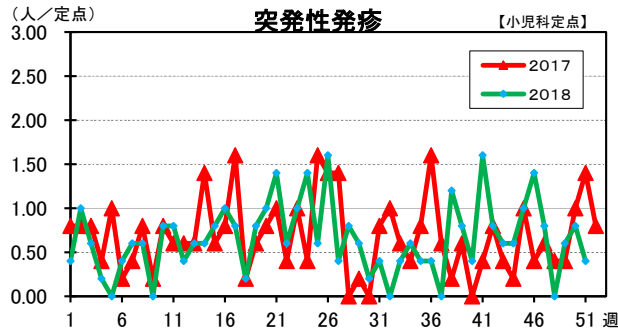
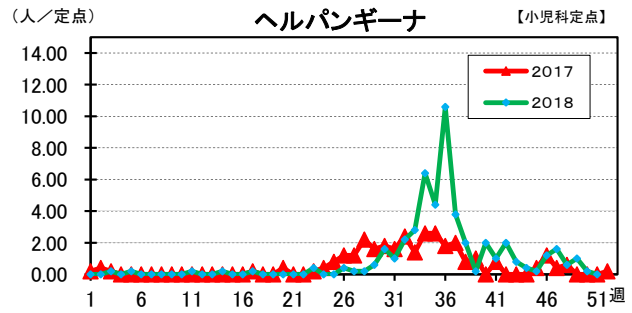
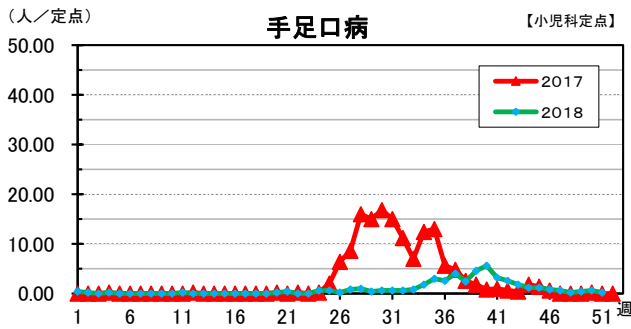
全国⇒厚生労働省/国立感染症研究所感染症情報センター

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/data.html>

## \*大崎保健所感染症サーベイランス\*

＜インフルエンザ定点8医療機関, 小児科定点5医療機関, 眼科定点1医療機関, 基幹定点1医療機関＞





**\* 感染症トピックス \***

● 伝染性紅斑の流行について(注意喚起)(宮城県疾病・感染症対策室)

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/situkan/ringoboyo.html>

大崎管内でも患者数が急増していることから、改めて注意喚起するものです。上記グラフで確認できるとおり、管内の患者数は前週の倍以上にもなっています。

りんご病とも呼ばれ、両頬や体に紅斑が出現することが特徴です。感染経路は咳やくしゃみによる飛沫感染です。伝染性紅斑だけでなく、これからの時期はインフルエンザ等の流行も懸念されますので、咳エチケットに努めマスクを着用しましょう。また、石鹸・流水による手洗いも徹底してください。幼児期で多く見られる感染症ですが、大人でも感染の可能性があります。特に妊婦さんが感染した場合、胎児に影響を及ぼすこともあるので、十分に注意が必要です。

\* 記載したURLは頻繁に変更になりますのでご注意ください。また、記事の内容の評価は行っていません \*



わかりやすい感染症Q&A  
(厚生労働省ホームページ)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou16/01.html>

